「南高スタイル」

「自由」「規律」「友情」

令和5年6月15日
弘前南高校
1年次通信 No.3

1　スマホの使用ルールについて

本校ではスマホの使用規定について、生徒会が中心となり、その使用規定を定めています。教員からの強制ではなく、生徒中心にその規定を定めたことに、意義があるのではないでしょうか。だからこそ、そのことに誇りをもち、自分たちで守っていくことが大切なはずです。

昼休みや放課後、教室や部室で音楽やゲームをしていませんか？無法地帯となっている HR はありませんか？ほとんどの生徒は、このようなクラス秩序を乱す行為に嫌な思いを抱いています。そうなる前に、「自分たちで作ったルールは自分たちで守る！」ことが大事ではないでしょうか。

【 保護者の皆様へ 】

スマホの使用にあたっては、ご家庭のご協力がとても大切です。校内では以上のようなルールがあり生徒自ら守ることで、ある程度秩序が保たれていると思います。しかし、様々なトラブルが発生しているのも事実であり、その発生は家庭での使用中に起きている事がほとんどです。我が家でも高校在学中、家庭でのスマホ使用に苦慮し、トラブルを抱えたことがありました。

高校3年生の時でした。「スマホの依存状態（ゲームや深夜までエンドレスに続くグループ LINE への対応に苦慮など）で勉強が手につかない。自分で自分をコントロールできなくて悩んでいる」と訴えたことでした。親子で相談し合った結果、夜10時以降スマホを預かる事になりました。

最初は高校生なのだから、自分でけじめをつけて欲しいと思い放任状態でした。子供を信頼しすぎていたのかもしれません。今思えば、もっと早く子供の現状を理解し、家庭のルールを毅然と定めるべきだったと後悔しています。

我が家では子供が自分のスマホを自由に使うのは当たり前だと思っていました。しかし、本当に自分のスマホなのでしょうか？実際は親が契約し、親が料金を支払っているのだから、親からスマホを借りているに過ぎないのではないでしょうか。今更ながら親の責任を強く感じた次第です。

このように、我が家では冷静に考えればわかるようなことを正しく判断することができず、コントロールすることができなくなっていました。保護者の皆様におかれましても、家庭内での対応に苦慮しているご家庭があるかもしれません。我が家の過去の経験があてはまるかどうかはわかりませんが、親子が相互に理解し合いながら、その家庭のルールを定めてはいかがでしょうか。

2　第1回1年次PTA集会について

6月9日（金）PTA集会が行われました。多数ご出席いただきありがとうございました。集会のおもな内容は、「文理選択」と「修学旅行」の積み立てについてでした。不明な点がございましたら、遠慮なく担任に連絡いただきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

3　「南高生！地域課題にどう向き合うか？」（弘前市役所講演会）

6月8日（木）「南高生！地域課題にどう立ち向かう？」と題し、野口拓郎氏（弘前大学非常勤講師）より講演していただきました。生徒の元気ある挨拶からスタートした講演会は、難しいテーマでしたが、メモをとるなど熱心に聞き入っていました。また、新聞（読売新聞・東奥日報など）、テレビ（ABA朝日放送）などのマスコミ各社も来校し、生徒の熱心な姿を取材しておりました。

1 年次通信は弘前南高校 HP でも閲覧できます。
http://www.hirosakiminami-h.asn.ed.jp/